

2022年度外国学校卒業学生特別選考小論文問題（第2種）（様式）

2022年2月25日 9時30分～12時

（注意）解答は、A・Bそれぞれ解答用紙1枚で解答すること。

科 類	文科二類
-----	------

受験番号	G				
------	---	--	--	--	--

※上欄に、受験番号を記入しなさい。

A（日本語で解答する問題）

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株はデルタ株と比べて、伝播性（感染の広がりやすさ）が高いが、重症化率や致死率は低い可能性が指摘されている。新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立の観点から、このような変異株に対する、あなたが考える最適の対応について論じなさい。

B（出願時に選択した日本語以外の言語で解答する問題）

社会のデジタル化が進んだことで、消費行動、犯罪、インターネット利用など、さまざまな事柄についてのデータが政策立案や行政で活用されている。しばしば **evidence-based policy making (EBPM)** と呼ばれるこの潮流では、人々の生活や行動についてのデータを積極的に利用することで、より良い政策を立案し、すでに施行された政策の効果をより客観的に評価することが目指されている。同時に、このような政策のデータ利用には例えばジェンダーや人種差別是正などを含む、様々な観点から当初予期していなかった問題点が指摘されてもいる。一見すると客観的に見えるデータの活用において、なぜそのような問題が発生するのだろうか。また、データの政治・行政上の活用に際して、どのような配慮が必要だろうか。あなたがニュースや生活を通じて知った具体例にふれながら、あなたの考えを述べなさい。なお、ジェンダーや人種問題というテーマに議論を限定する必要はありません。